

なかな

【めざす子どもの姿】

たくましい心と体
学びにわくわく
人・ふるさとと関わり合い
響き合う
仁摩の子



◇待ちに待った夏休みがやってきます 1学期ありがとうございました

夏休みが近づきました。6年生にとっては小学校最後の夏休みであり、1年生にとっては初めての夏休みです。それぞれに思いや意気込みは違うことでしょう。今年の夏休みは全部で37日間あります。しっかり遊んで、しっかり体験して充実した夏を過ごしてほしいと願っています。

夏休みでないと体験できないこともたくさんあると思います。まとまった時間を使って、昆虫や植物の不思議を追究したり、スポーツや伝統芸能に没頭したり、地域や日本の歴史の不思議をどんどん調べてみる、大好きな絵や工作にたっぷり時間をかけるなど、やってみたいことに挑戦してみしてほしいと思います。継続してやってみてそれが一つの形となった時には、きっと大きな自信につながるに違いありません。

長期休みは開放的になりますが、安全と健康にはくれぐれも注意していただき、事故・けが・病気のないように元気に過ごすことを願っています。また、ルールを守って節度のある生活を送り、一層たくましくなしてほしいと思っています。

さて、1学期の間、温かく子ども達を見守ってくださった地域のみなさま、惜しみなく協力をしてくださったご家族のみなさま、本当にありがとうございました。



子どもたちは地域に出かけ、人・ふるさとと関わり合いながら様々な体験を通して学ぶことができました。「気づかなかったことに気づく」「分からなかったことが分かる」「知らなかったことを知る」「新しい考え方を理解する」「より良い方法を学び素直に実践する」このような前向きな学びが随所に見られました。また、「相手のことを考えながら行動をする」ことについても、仁摩っ子の仲間との関わりの中で大いに学び身に付けてきたと思います。心よりお礼申し上げます。

○なかよし班で遊んでいます

仁摩小学校には、1年生から6年生を縦割りにした「なかよし班」が12班あり、毎日の掃除や児童会の行事等ではこの班で活動をしています。この「なかよし班」を単位として、もっと仁摩っ子どうしが仲良くなることをねらいとして、6年生が中心となってなかよし班遊びを計画・実行しました。



ドッジボールや鬼ごっこ、ハンカチ落としなど、なかよし班ごとに、1年生から6年生までが一層仲良くなるように工夫をした遊びをしていて、学校中が温かい雰囲気になりました。次々と新しい企画が生まれていて、学期末にはなかよし班対抗ドッジボール大会が開かれました。(7/12・7/19実施)

○演劇鑑賞【6月20日】



5年生6年生が東京演劇集団「風」が演じる「Touch ～孤独から愛へ～」の公演を鑑賞しに市民会館に出かけました。この公演は教育委員会が主催したもので、市内の小・中学校からも多数出かけていました。子ども達は開演前にステージに上がらせてもらい、舞台のセットを間近に見たり触れたりさせていただくというまたとない機会をいただき大満足です。

この演劇は、「バリアフリー演劇」の形態で行われました。舞台手話・字幕・音声ガイドなどが織り込まれており、あらゆるバリアを超えて、みんな一緒に楽しめるように工夫されたステージです。子ども達は、演劇そのものはもちろん、バリアフリー演劇というコンセプトも体験しながら充実した時間を過ごすことができました。

OPTA 活動 ありがとうございます【6月22日】



6月の授業公開に合わせて、救急救命法講習と1年生の給食試食会を実施しました。

救急救命法はPTA研修部のお世話により大田西部消防署のみなさまを講師にお迎えし、夏休みのプール開放に向けて実施していただきました。子ども達のために、多くの保護者のみなさまと職員とがともに研修を受ける姿を見てとても

嬉しく思いました。夏休みにはたくさん子ども達がプールで泳力を伸ばしてほしいです。

また、同じ日に、PTA生活部のお世話により、1年生のご家族のみなさま対象に給食の試食会を実施しました。子ども達はお家の方と一緒に給食を食べることができて、とても嬉しそうでした。



〇3年生潮川の学習【7月7日】

3年生が潮川の探検に出かけ、川や水辺の生き物について学習をしました。子ども達は、いろいろと調べていくうちに川についての様々な疑問をもったようです。その中の一つに、「学校のすぐ下の潮川の水位は雨が降っているわけでもないのに上下するけどどうしてだろうか？」という疑問をもちました。

そこで、サヒメルから講師をお招きして、お話をしていただきました。すぐに市内から専門家が駆けつけてくださるのが大田市の素晴らしいところです。月の模型を持ってきてくださり、説明画像を交えながら説明していただきました。月と地球の引力に関係する、やや難しい内容でしたが、子どもたちは高い関心をもってお話を聴いていました。自然の変化に気づき、そこから「なぜ」を見つけて課題解決をしていく姿勢はとても大事なことです。今後の探究が楽しみです。



〇エミリー先生長い間ありがとうございました

5年間の長きにわたり大田市に滞在され、仁摩っ子をはじめ市内の子ども達の英語の運用能力の向上のために指導をしていただいたエミリー先生が、アメリカ合衆国に帰国をされることになりました。

日常の会話指導をはじめとして、ハロウィンやクリスマスなどの行事についても、楽しく分かりやすく子どもたちに教えていただきました。本当にありがとうございました。今後のご活躍を心からお祈りしています。

(写真は1年生2年生との授業の様子です)



〇砂博士をめざして

4年生のふるさと学習では、「砂」をテーマに学習を進めています。

まずは、仁摩サンドミュージアムを見学し、1年計砂時計を見たり「なりすな」について学んだりしました。徒歩で博物館に行くことができるのは仁摩小の強みです。身近にある仁摩サンドミュージアムですが、学芸員の方に解説をしていただくと学び直すことが多く、子どもたちのメモする手が止まりませんでした。

学習を進めるうちに、次は、「実際に琴ヶ浜に出かけよう！」と話が進み、4年生みんなで琴ヶ浜へ行きました。あいにくの雨模様でしたので砂浜でのなりすな体験は叶いませんでしたが、馬路まちづくりセンターにてなりすなの秘密をお話していただくことができました。

ふるさと学習では、地域のみなさまはもちろん、学校と地域人材とをつないでくださるコーディネーターさんの存在がとてもありがたいです。いつも本当にお世話になっています。



◆HP 更新しています

小学校のHPを公開・更新し日々子ども達の様子をお知らせしています。お時間がありましたら左のQRコードからご覧ください。

□ご意見・ご要望は、電話 88-2629 FAX 88-3193 mail: to-nimas@ed.iwamigin.jp でお待ちしています。
□カラー版を仁摩小学校HPに掲載します。